



# 松本キャンパス アクセシビリティ・マップ

車いす用

監修：信州大学学生相談センター 障害学生支援室

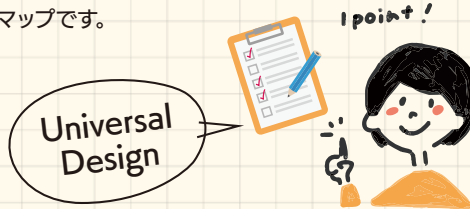
信大生が  
作りました！



2020年3月31日発行

## マップ作成活動の紹介

アクセシビリティ・マップは、信州大学の学生・教職員をはじめとしたすべての利用者が、障害の有無に関係なく、目的地に効率的にたどり着くために必要な情報を示したマップです。作成は、肢体不自由の学生と視覚デザインに興味のある学生で構成されたユニバーサルデザイン勉強会の活動として行い、情報収集、現地調査を経て、試作と検証を繰り返して完成にたどり着きました。色づかいや使用する文字などを工夫して、見やすさにもこだわったマップです。



## マップ作成の意義

信州大学では、多様なニーズに対応する学生支援の拡充に取り組んでいます。このアクセシビリティ・マップは、学生たちが大学をよりよくするために主体的に活動に参加し、教職員と共同して作成したという点で、とても有意義な活動となりました。活動の過程で明らかになった課題の改善には大学として取り組み、学生支援のより一層の充実を目指します。



平野 吉直  
学生相談センター長・副学長

## アクセシビリティ・マップ（松本地区） 作成までの道のり

- 2018年3月 「バリアフリーマップ作らなきゃ」という障害学生支援室のつぶやきに学生2名が反応  
**ユニバーサルデザイン勉強会**を開始。国内外の大学やその他施設のアクセシビリティマップの収集・情報整理
- 2018年6～7月 「バリア調査隊」：松本キャンパスのバリア情報を**WEB調査**で収集
- 2018年9月 得られた情報の整理。バリアの場所が特定できず
- 2018年～11月 **実地調査**（車いすを使用して学内を回り、確認）
- 2018年12月 **学長オフィスアワーに学生が参加**。バリアについて意見提出。
- 2019年3月 一部のバリアに関して、補正予算で修復
- 2019年～7月 マップ案の作成
- 2019年8 イベント：**バリアへの挑戦**  
**「車いすでミッションをこなせ」**  
目的：**マップ案のモニタリング、一般学生への啓蒙**
- 2019年9月 マップ案の修正
- 2020年3月 信州大学アクセシビリティ・マップ車いす用（松本キャンパス）完成

## マップ制作に携わって

いざわ ゆきみ  
井澤 薫実さん（医学部4年生）

車いすを使う当事者という立場からお手伝いさせていただきました。マップ作りを通して、様々な視点を知り、自分が「大変」と思っていた体験が価値になるという、本当にかけがえのない経験をする事が出来ました。今後も、誰もが過ごしやすいキャンパス作りに少しでも貢献していきたいと思います。



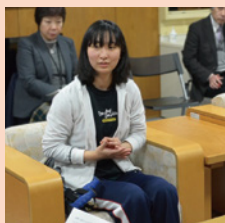
たかはし  
高橋 はるかさん（人文学部4年生）

たくさんの方々からご意見をいただきながら協力してマップを作成していく作業は、とてもやりがいがあり、貴重な経験となりました。マップは一度作って完成ではなく、改良し続けていきたいと考えているため、今後も様々なご意見をお待ちしております。



## ～学長オフィスアワーの様子～

平成30年12月12日、「学長オフィスアワー」（学生と濱田学長の意見交換の場）で、マップ制作に携わっていた井澤さんが、アクセシビリティ・マップの制作状況と学内のバリアについて学長に直接お話ししました。その後、大学内の会議で「松本地区アクセシビリティ・調査状況（修復必要箇所）」のリストを提出し、改修が実現しました。



## EVENT



## バリアへの挑戦 ～車いすでミッションをこなせ～

令和元年8月8日（木）信州大学松本キャンパスにおいて、学生相談センター主催の学内オリエンテーリング「バリアへの挑戦～車いすでミッションをこなせ～」が行われました。これは、学生相談センターと協力学生2名で作成した本マップの第1案を使用したイベントでした。参加した学生は、6コースに分かれ、それぞれ指定されたルートを車いすで周り、普段気がつかない様々なバリアを体験しました。学生14名のほか、松本キャンパスの各部局や学生支援課の職員が同行し、安全を見守りながら学生とバリアの気づきを共有しました。

## 学内のバリアフリー化

Before

After



小さな段差も  
車椅子には  
大変…

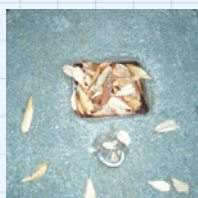


Flatに



車両進入止めを  
抜いたあとの穴。  
落ち葉でみえにく  
くつまづいたり  
車イスの車輪が  
落ちたり…

Before



Before

After



スロープの  
鉄板が破損…

全面的に段差が  
なくなりました



After



車イスの使い方をレクチャーする車イスユーザーの学生



学生が作成した指令書

マップを  
見ながら  
すめ！



上の段に  
何があるのか  
見えない…



通路が意外と  
狭くて車イスが  
通れない！



## ～参加した学生の感想～

「普段は気にしない枝などの落下物や傾斜も、車いすにとってはバリアになる事に気が付いた」、「車いすで移動するとなると、事前にバリアの位置を把握して、予定を立てていく必要がある」、「車いすで移動するルートを決めるのにマップが役立った」など、多くの感想や意見が出されました。

## ～イベント後の変化～

学生からの意見を反映し、中央図書館のグループ学習室の鍵の位置がつけられました。車いすの方だけでなく全ての方に利用しやすくなりました。





信州大学 松本キャンパス アクセシビリティ・マップ

2023年4月1日現在

- 車いす推奨ルート

車いす準推奨ルート

車いす非推奨ルート(介助があることが望ましい)

車いす推奨出入口

スロープ

車いす非推奨出入口

駐輪スペース

>>>>> 特に勾配の大きい坂道

●●●●● ポール(通行は可能だが非推奨)

—— レール(通行は可能だが非推奨)

エレベーター

車いす対応(多目的)トイレ

オストメイト対応トイレ

学食

購買

学務係

AED設置場所

※キャンパス内は関係車両の通行にご注意ください
- This detailed accessibility map of Shizuoka University Matsumoto Campus illustrates the layout of various buildings and the recommended routes for wheelchair users. The map is color-coded to show different types of routes: blue for recommended, purple for semi-recommended, and red for non-recommended. Key buildings include the Humanities Department, Faculty of Economics, Faculty of Science, Faculty of Medicine, and various lecture halls and libraries. The map also shows the locations of elevators, restrooms, food services, and AEDs. A large orange arrow on the left indicates the general direction of travel from the bus stop 'Shizuoka University Front' towards the main campus. A north arrow is located in the bottom left corner. The map is titled '信州大学 松本キャンパス アクセシビリティ・マップ' and is dated '2023年4月1日現在'.
- 松本キャンパスには  
全体的に北に向かって  
登る勾配があります
- Fontworks 見やすく読みまちがえにくい  
UD Font ユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。